

活動企画書づくりのポイント

- 1 なぜ、その企画（＝療育活動）をするのですか？
 - 目的の明確化
 - ・子どもたちの実態
 - ・目指す姿

- 2 どんな活動を計画するのですか？
 - 活動のもつ意味
 - ・体験的活動
 - ・ソーシャルスキルトレーニング

- 3 活動をどのように展開するのですか？
 - 子どもたちの動機付け
 - ・内発的動機付け
 - ・外発的動機付け
 - ・社会的動機付け

- 4 どのように計画・準備するのですか？
 - 実施までの段取り等
 - ・企画の承認（いつまで？）
 - ・借用や購入予算、制作等の計画

 - 過去の資料の参考
 - ・活動後の資料整理の工夫と徹底

- 5 どのように支援するのですか？
 - 一人ひとりの子どものアセスメントと個別支援計画から

- 6 シミュレーションをしてみましょう！

活動計画書

【活動名】

【ねらい】

【準備物】 借用・購入、予算等

【活動の展開】

	活動及び指導の内容・時間配分等	支援の留意点
事前		
事中		
事後		